



スポーツ振興くじ助成事業

平成 25 年度 近畿フロッククラブネットワークアクション 2013 開催報告

日 時： [第 1 日目] 平成 25 年 11 月 30 日（土） 10:30～17:30
[第 2 日目] 平成 25 年 12 月 1 日（日） 9:00～12:10

会 場：天理大学 6・7号棟
内 容：

[1 日目]

■講演 1 スポーツ基本法と府県および市町村の果たす役割

演者：野口 健 氏

(文部科学省 スポーツ・青少年局 スポーツ振興課 スポーツ連携室長)

■講演 2 2020 年東京五輪・パラリンピック開催と 7 年後の総合型クラブ

演者：長積 仁 氏 (立命館大学 スポーツ健康科学部 教授)

■グループワーク

1) 棒サッカー体験・・・ニュースポーツによるクラブの進化発展

コーディネーター：一般社団法人 日本棒サッカー協会

2) まちづくり・・・総合型クラブによる魅力ある地域の創出①

なら・まちづくりコンシェルジュ 竹田 博康 氏

[2 日目]

■分科会

A分科会 [まちづくり：「総合型クラブによる魅力ある地域の創出②」]

コーディネーター：なら・まちづくりコンシェルジュ 竹田 博康 氏

B分科会 [会計処理・指定管理・法人格取得]

中阪 雅則 氏 (海南市教育委員会 生涯学習課 課長)

■情報提供

1) ならスポーツカレッジ

小川 博康 氏 (NPO 法人 ポルベニルカシハラスポーツクラブ)

2) スポーツ de 婚活

西 政仁 氏 (いこ増ッスルクラブ)

【開催目的】

子どもから高齢者まで誰もがいつでも参加できる総合型地域スポーツクラブの育成を全国的に推進していくため、創設支援団体関係者等を対象に総合型地域スポーツクラブ設立準備に必要な情報や具体的な取り組み内容を提供し、総合型地域スポーツクラブ設立に向けた活動に資する。

また、各クラブ関係者からの情報の共有化とネットワークの強化を図り、ブロック内交流活動等を通じて各府県間の連携・協力体制をより一層促進させることを目的とする。

【討議内容】

[1日目]

■講演1 「スポーツ基本法と府県および市町村の果たす役割」

スポーツ基本法とスポーツ基本計画について配布資料のもと、パワーポイントを用いて講演。

1. わが国のスポーツの現状について
2. 地域スポーツクラブの育成・推進にかかる施策について
3. スポーツ指導者について

■講演2 「2020年東京五輪・パラリンピック開催と7年後の総合型クラブ」

2020年のチャンスを活かして、総合型クラブの可能性を見つけるという内容。

1. 東京五輪・パラリンピックの開催が社会にもたらす影響
2. 7年間で築きたいスポーツインフラ
3. 100年の時を刻むクラブをめざして



■グループワーク

全体を二つのグループに分け実施。

1) 棒サッカー体験

まず全体で競技の説明を行い、4チームに分かれて実技指導教室での体験ということもあり、実際の人数より少ない人数で実施。市販されている物を上手く使って、用具は全て手作り。高齢者や障害者も実施できる競技として紹介して頂きましたが、皆さん白熱した試合になりました。



2) まちづくり

「なら・まちづくりコンシェルジュ」の説明からはじまった。コンシェルジュの活動は地域と各団体との接着剤となり、人間関係を作ることが目的。

地域資源をどのように生かすか、総合型地域スポーツクラブが「まちづくり」にどのように関わるか、ヒントになるお話しでした。

【2日目】

■分科会 全体を二つのグループに分け実施。

A分科会〔まちづくり：「魅力ある地域の創出」〕

1日目からの続きのイメージで進めた。「まちづくり」の脇役として人間関係を作る方法としてグループに分かれてグループセッションを実施。



B分科会〔会計処理・指定管理・法人格取得〕

3つのクラブを立ち上げ、今もクラブに関わり、自らも行政マンとして活躍されている講師。クラブ会計の落とし穴、指定管理・NPO法人格取得後の長短所等の説明に、参加者の納得顔が良かった。

■情報提供

1) ならスポーツカレッジ

NPO法人ポルベニルカシハラスポーツクラブの活動内容説明。
スポーツに関わる人材のためのスキルアップカレッジの説明。

2) スポーツ de 婚活

いこ増ッスルクラブの活動内容説明。
スポーツに婚活を取り入れた独自のイベントの説明。
イベントを上手くクラブ宣伝に使い、周辺地域まで巻き込んだ企画力と行動力、素晴らしい事例でした。

【まとめ】

近畿ブロックでは「府県の枠を超えたネットワーク」を合言葉に開催しました。情報提供を含め、各府県総合型クラブ連絡協議会間の連携・協力体制をよりいっそう促進することが出来ました。また、今後の本クラブネットワークアクションの取り進めに関する近畿ブロックの方向性も確認でき、実りあるものでした。当初の計画通りにはいきませんでした。課題も見えています。次年度の開催は和歌山県です。

近畿ブロッククラブネットワークアクション 2013

実行委員長 大原 克彦